

平成29年度 ニシン漁獲物調査速報(2)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

1月12日に石狩湾漁協厚田地区で出荷された漁獲物の測定調査を実施しましたので結果を報告します。石狩湾漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

湾内沿岸で一斉に初漁となった12日、最も水揚げが多くなったのは厚田地区という異例の展開となりました。調査途中の霧囲気から10トン以上の水揚げはありそうで早くも浜は活気づいていました。

2. メスの完熟率(表1)

雌雄および完熟・未熟が選別された状態で出荷されているため、測定した標本はすべて完熟状態でしたが、漁獲全体に占める未熟の割合も小さいようで、状態はすでに産卵期の様相を呈していました。今後の海況次第では産卵時期が早まるかもしれません。遅れに遅れた昨漁期とは正反対の展開となっています。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

小樽地区(速報1)と同様に、5年魚と4年魚の2群構成に大型の6年魚、そして当地ではさらに7年魚以上の大型魚も混じる状態となっており、超大型から中型までサイズ幅の広い来遊となっています。2.1~2.5寸目のどの網目でも、それぞれに対象となるサイズ群が分布している状態とみられます。

銘柄	特大	大	12入	14入	16入	18入	合計
漁獲重量(標本船分のみ)	380.00	150.00	135.00	80.00	145.00	90.00	890.0
漁獲尾数	968	506	305	212	425	301	2,416
測定尾数	13	18	12	14	16	18	73
測定尾数(精密)	13	18	12	14	16	18	73
平均尾叉長(mm)	315	294	325	307	303	294	309.1
平均体重(g)	393	296	442	378	341	299	368.4
雌の比率	0.08	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	—
完熟率*	—	—	1.00	1.00	1.00	1.00	—

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

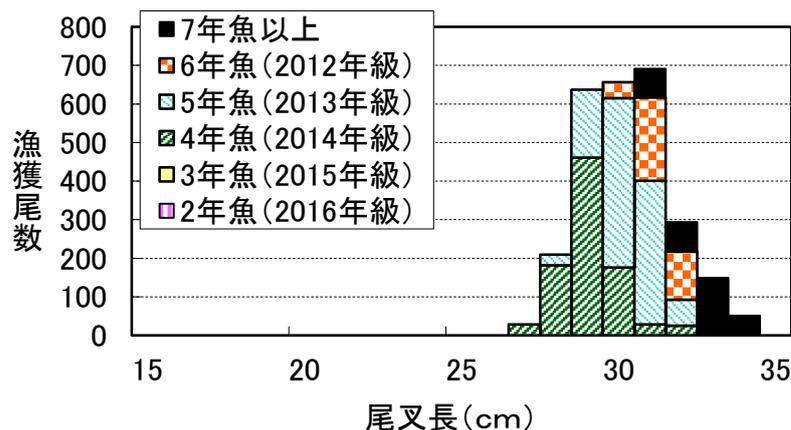


図1 2018年1月12日厚田地区 年齢別尾叉長組成
(標本船分のみ)